

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 295 2026.4.18

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会  
波佐文化協会  
能海寛研究会

令和8年度企画展

## 『波佐の諸職用具展』

— 紺屋の型紙と流通の歴史 —

会期：令和8年6月6日(土)～12月27日(日)

会場：浜田市金城歴史民俗資料館

### 【内容】

紺屋関係用具 493 点の内 70 点を公開展示。今回の企画展では、型紙に残された印影から、生産地、流通経路、流通時期を明らかにする展示を目指します。

江戸時代の紺屋は津和野藩から紺屋職の許可を得て、藍染を行っていた。波佐地方では2軒の紺屋があった。

この型紙は、合わせ穴(ホシ)、繋ぎ目印などのあるもの。糸入りのものなど。糸入り作品 82 点。黒漆を用いたものは、細工が繊細な型紙に使用されている。型紙の保護の役目がある。漆添付作品 40 点。

彫刻は、1. 彫刻 2. 突彫 3. 道具彫 4. 縞彫の4種類である。三重県の白子型紙が大半であるが、京型紙、地元の紺屋で彫刻した作品も 35 点含まれている。

型紙に流通経路が判る印判影があるもの 231 点が赤外線で見ることが出来る。



この型紙は、紺屋「天神目」地元産の型紙である。

金城資料館(2館共通券)

住所：浜田市金城町波佐

開館日：土・日曜日

開館時間：9時—17時

※ 土・日曜日以外に観覧ご希望の場合は、事前予約をお願いします。

連絡先：090-4697-2818



浜田市金城民俗資料館